

医療関係者各位

「ルパフィン[®]錠 10mg」と「ルセフィ[®]錠 2.5mg/5mg」との 取り違い注意のお願い

2020年10月

帝國製薬株式会社
田辺三菱製薬株式会社
大正製薬株式会社

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ルパフィン[®]錠 10mg（ルパタジンフマル酸塩）：アレルギー性疾患治療剤」（製造販売 帝國製薬株式会社、販売 田辺三菱製薬株式会社）と「ルセフィ[®]錠 2.5mg/5mg（ルセオグリフロジン水和物）：2型糖尿病治療剤」（製造販売 大正製薬株式会社）とで、処方誤り及び調剤時の取り違い事例が22件*報告されております。

*（公財）日本医療機能評価機構 医療事故情報収集等事業及び薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業より（2020年9月末時点）

これらの薬剤を処方又は調剤いただく際には**薬効及び販売名等を今一度ご確認ください**、処方誤り及び調剤時の取り違いに十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

今後とも引き続きご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

事例1 処方誤り	<p><内容・背景> いつも処方箋を持ってくる患者さんの定期処方に今回はルセフィ錠 2.5mg が追加となっていた。話を聞くと少しHbA1cが上がっているとのことだったが、更に話を聞くと、花粉症の薬を医師が出すと言われたとのことで疑義照会したら、ルパフィン錠 10mg と間違えて処方したとのことだった。</p> <p><改善策> 処方追加や変更時は特に患者さんの話を聞いて処方意図の確認を徹底する。</p>
事例2 調剤時の 取り違い	<p><内容・背景> 繁忙期、インフルエンザの患者さん等の来局と重なり焦りがあった。引き出しに並べてあり近くの医薬品を調剤してしまった。監査時処方入力力のチェック後、薬品を確認し、ルパフィンをルセフィと思いこんで計数監査のみで気づかなかった。注意力散漫であった。</p> <p><改善策> 取り違いについて薬局内で情報共有する。薬棚等に薬効を記載して注意を促す。</p>

出典：（公財）日本医療機能評価機構 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 事例ID：171911/129188（一部編集あり）

ルパフィンとルセフィ
この薬を処方又は調剤いただく際にはご注意ください

製造販売 /販売	製造販売 帝國製薬株式会社 販売 田辺三菱製薬株式会社	製造販売 大正製薬株式会社
販売名	ルパフィン®錠10mg	ルセフィ®錠 2.5mg ルセフィ®錠 5mg
一般名	ルパタジンフマル酸塩	ルセオグリフロジン水和物
薬効分類名	アレルギー性疾患治療剤	2型糖尿病治療剤
発売年月日	2017年11月27日	2014年5月23日
PTPシート	<p style="text-align: center;">「アレルギー性疾患治療剤」の表示</p>  <p style="text-align: center;">ルパフィン®錠 10mg</p>	 <p style="text-align: center;">ルセフィ®錠 2.5mg</p> <p style="text-align: center;">「糖尿病用薬」の表示</p>  <p style="text-align: center;">ルセフィ®錠 5mg</p>
問い合わせ先	田辺三菱製薬株式会社 くすり相談センター TEL : 0120-753-280 受付時間 9時 ~ 17時30分 (土、日、祝日、会社休業日を除く)	大正製薬株式会社 メディカルインフォメーションセンター TEL : 0120-591-818 受付時間 9時 ~ 17時30分 (土・日・祝日、当社休業日を除く)

※製品をご使用の際は最新の添付文書をご確認ください。

本情報の留意点

- ・情報の作成に当たり、弊社は正確性について万全を期しておりますが、それを保証するものではありません。
- ・本情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではなく、あくまで医療従事者に対し、医薬品の安全使用の推進を支援する情報として作成したものです。